

# 千刈狸の呟き

## 童話「高齢狸と後期高齢狸」

最近、最近（むかしむかしではない）、「ユリホンジョ」というドーしょーもないド田舎の、とある里山にいつもの狸どもが集まっていたそうなの。

狸 吉：おい、高齢狸と後期高齢狸の違いを知ってっか？

狸次郎：高齢狸ったら年寄りの狸だべ。後期高齢狸ってのは後期の年寄り狸だべ。

狸 吉：おめえは馬鹿か！そりゃ、字のまんまじゃねえか！

狸次郎：だったら、おめえは分かんのかい？

狸 吉：あたりきよお！高齢狸ってのは年寄り狸だ。こりゃ、その通りだ。問題は後期高齢狸だな。

後期高齢狸ってのはな、おめえ、尻尾に「紅葉（もみじ）」をくっ付けて歩かになんねえって、ヘンな狸のことだ。まあ、言ってみりゃ季節もんだな。だから秋になんねえと出てこねえんだよ！

狸次郎：そう言やあ、最近、人間様も車のケツに「紅葉（もみじ）」付けて走ってるやつがいるな。あれが後期高齢人間か！

狸 吉：まだ夏だってえのにな。やっぱり人間ってのは馬鹿だな。紅葉は秋だってことさえ知らねえんだろうぜ。

狸兵衛：おい、さっきから、ナニ訳の分からねえハナシしてんだ？

狸 吉：だから、秋でもねえのに尻尾に紅葉くっ付けて歩かになんねえ後期高齢狸てえ名前のヘンな狸のことなんだがな。おめえ見たことあっか？

狸兵衛：ちょっと待て。もしかして後期高齢者医療制度ってのと、高齢運転者標識をごっちゃにしてねえか？「紅葉マーク」ってのはな、道路交通法第71条の5・第2項に「75歳以上の者が普通自動車を運転するときは、車の前面と後面に「紅葉マーク（高齢運転者標識）」を表示しなければならない。」と規定されているもんだ。

狸 吉：なんだ！なんだ！このアホンダラ！婦人警官が持って歩く腹話術の人形みてえに、アホヅラこいたまんまで「第何条の何項」なんて妙に難しい言葉を使うんじゃねえ！

狸兵衛：それにな、後期高齢者医療制度ってのは、もうなくなっただぜ。

狸 吉：はア？！？

狸兵衛：後期高齢者医療制度って言葉は、「75歳以上は社会のじゃまだ」、「75歳以上は生きてちゃいけねえ。」って聞こえるって不満が噴出して

な、あつという間に「長寿医療制度」って名前に変わったんだぜ。厚生労働省は「これまで長年、社会に貢献されてこられた75歳以上の方々の医療を国民みんなで支える仕組みです。」って、切り捨てっじゃねえって言い訳に必死だぜ。

狸 吉：その「長寿医療制度」ってのは、「後期高齢者医療制度」とは大分違うものなのかい？

狸兵衛：うんにゃ、名前を変えただけで、中身は全く同じだ。ともかく、保険料は年寄りの年金から天引きでふんだくるってえ法律だ。

狸 吉：ははあ、やっぱり役人狸ってのがクセモノだな！「後期高齢者医療制度」ってぶちあげた

はいいが、国民にむちゃくちゃ言われたわけだ。そこで、中身は変えねえで、名前だけ「長寿医療制度」に変えて国民を化かすことにしたわけだ！

狸兵衛：問題は、同じ75歳以上でもホントに金のねえ年寄り狸もいるかと思えば、どっかの役人あがりのクソ狸みてえに何度も天下りを繰り返して、そのたびにゴツソリ退職金をせしめゴツソリ貯め込んでやがる贅沢狸もいるってことだ。

狸 吉：役人狸ってのは狸の風上にもおけねえ、とんでもねえ狸だな！だったら、まじめに暮らしてきたのにピンボーな後期高齢狸の保険料は只にして、そのゼータク役人狸からごっそり取ってやりゃいいじゃねえか！

狸兵衛：そうされたくねえから、役人狸どもが右往左往してんだろ～な。「平等に」ってな訳でピンボー狸のナケナシの年金からちょっとづつかすめ取っておきながら、 temeエらの年金からは「引かれたって全然痛くもねえ額」しか出さねえですませようってハラヅモリなんだらうぜ。

狸 吉：ったく！ひでえ「ハラヅモリ」だな。

狸次郎：狸だったら、「ハラヅツミ」にしとけってな。

狸 吉：ちげえねえ...

ポンボコリン！

（この物語はあくまで狸の世界のフィクションである。地名、職業、役職などにいかにもそれらしく似通った人間世界の呼称などがあっても、それはあくまで偶然の一致である。プチギレするやつがいようと作者の知ったことではない。それに、この文章を原因に由利本荘医師会が当局からいじめられても知～らないと。）

雪豹狸